

## 教育実習

5月23日から6月12日の3週間、鹿屋体育大学の相良幸成先生と国士舘大学の近藤隼斗先生を教育実習生としてお迎えしました。お2人は佐賀工業の卒業生でもあり、高校時代には柔道部に所属されていました。今回、3週間の実習を終えられた先生方に教育実習での感想をお聞きしました。

本校機械科卒業の国士舘大学4年近藤隼斗です。部活動は柔道部に所属しています。3週間の教育実習、大変お世話になりました。最初は緊張しておりましたが、佐賀工業の生徒は元気がよく、挨拶を返してくれるため生徒と会うのが楽しみでした。保健と体育の授業



業を行って慣れを感じてきた頃に、3週間という期間が経ちました。体育の授業では積極的に取り組んでいただき、知識や技能を高めあっていく姿を見て、佐賀工業の生徒は素晴らしいと感心しました。保健の授業では生徒とコミュニケーションを取りつつ、質問や発表などを積極的に行ってくれてとても授業がやりやすかったです。教育実習で学んだこと、経験したことを今後の生活に活かしていきたいと思います。3週間本当にありがとうございました。

\*近藤先生は、柔道のアジア選手権に出場されるそうです。今後のご活躍を祈念いたします。

本校機械科卒業の相良幸成です。3週間の教育実習、大変お世話になりました。この3週間で学生時代には感じる事ができなかった経験ができ、勉強になりました。私は保健と体育の授業に出ていましたが、どのクラスも元気があり話を聞いてくれる生徒ばかりで、授業をスムーズに進めることができました。教師という職業を経験していくなかでは、想定外の問題にも直面しましたが、周りの先生方にご指導いただき乗り越えることができました。校内を歩いていると、たくさんの生徒が挨拶をしてくれて、とてもうれしい気持ちで実習を終えることができました。今回の教育実習で培った経験と知識を活かしたいと思います。短い期間でしたが、ありがとうございました。

